横浜市総合保健医療センター

しらさぎ通信

理念：「個の尊重」「安心と信頼」を大切に、
質の高いサービス提供を目指します。

第175号
■発行日:令和 2年7月
■発　行:指定管理者
公益財団法人横浜市総合保健医療財団
■発行責任者:総合相談室長　伊藤未知代
〒222-0035
横浜市港北区鳥山町1735番地
☎045(475)0103 Fax.045(475)0101

暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。夏バテせぬよう、適度な運動・バランスの良い食事・こまめな水分補給を日々心掛けて参りましょう。
連日の熱帯夜でもバテないように「鰻でスタミナを付け、夏を乗り切る」という土用の丑の日の風習は、江戸時代から続いていて、この季節は理に適ってますね。
しらさぎ苑でも、7/21(火)昼食時に行事食として【うな丼】を準備しております！
お互い元気に、この夏を乗り越えましょう！

8月の行事食

8月27日(木)　郷土食巡りの旅
～世界へ、インド編～　(昼食時)
キーマカレー、サラダ、
フルーツヨーグルト、スープ
を予定しています。

職員リレー

しらさぎ苑　2F
認知症専門棟主任

コロナと共存する生活様式には戸惑いがあり、更に暑さも身に応える季節となりました。出来る事ならクーラーを効かせていたいところですがマメに換気もしないといけないし、悩ましいばかりです。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今年度から介護主任となりました小尾公彦です。

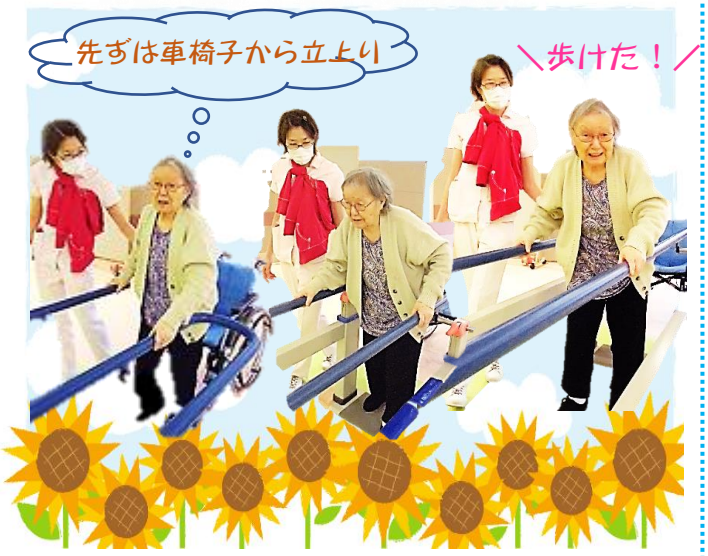
2002年に「しらさぎ苑」に入職し今年で18年目になります。　これまで利用者様やそのご家族、そして職員のお力添えを頂きながら、仕事だけでなく人間として学びを頂いてきました。
これからはより広い視野を持って皆様と関わり合いながら業務に携わっていきたいと思います。
また、最近では防災委員会として施設の防災に取り組んでいます。　東北大震災以降、地震や台風といった自然災害が頻繁に発生しています。防災意識の向上、施設としての危機管理 や安全管理への取り組みを深めていきたいと思います。
これからも感染予防に注意し、介護させていただける事の大切さを日々感謝し笑顔で努めていきたいです。

新しい「介護保険負担割合証」等、ご持参のお願い

7月末は、現在の介護保険証の新しい負担割合証が区役所から発行される時期でございます。
つきましては、ご請求にあたり自己負担割合の確認が必要となるため、今回の令和２年８月から新しい「**介護保険負担割合証**」をご持参くださいますよう、お願い申し上げます。その他、「**介護保険負担限度額認定証**」「**後期高齢者医療被保険者証**」につきましても、対象となる方は新しいものがお手元に届き次第、「**介護保険負担割合証**」と合わせご持参をお願い致します。

7月　リハビリのご様子

歩行訓練や、運動器官のリハビリとして、起きる・立つ・座るといった基本動作のトレーニングをしております。



R2 年 6 月 22 日より

オンライン面会が始まりました

この度、感染防止への取り組みを継続しつつ、ご利用者様とご家族様の交流を保つ方法として「オンライン面会」が開始となりました。通常の面会と異なり、予約制で行い、限られた時間内でお願いしています。スタッフの人員体制の問題もあり、曜日や時間が限られてしまい、ご不便をおかけしております。出来るだけ多くの希望する方に対応するためにご理解・ご協力をお願いいたします。

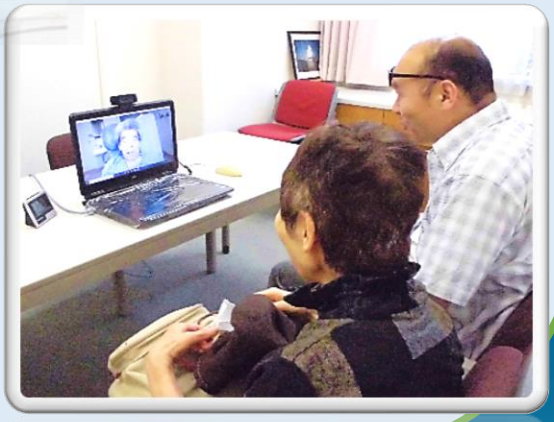
■予約時間：祝日を除く（月）・（水）・（金）　＊面会時間は 10 分程度です。

①14:00～（老健１・２階）　②14:30～（老健１・２階）　③15:30～（3 階診療所）

画面越しのご対面に少し緊張されながらも、ご家族さまのお顔が映るととっても喜ばれ、お話も弾んでいました。

限られた時間の中ではありますが、とても安心された表情でいきとお話され、最後は名残惜しく手を振っていらっしゃいました。

ご家族様は、当センター1 階の相談室にてモニター画面、マイク、スピーカーを通して面会していただいております。



５月、写真の郵送にてご利用者さまのご様子をお伝えいたしましたが、その後ご家族様より職員を気遣うお電話やお手紙をたくさん頂戴いたしました。職員一同心より感謝申し上げます。ご家族様の温かいお言葉に大変励まされ、今後もご利用者さまを不測の事態からお守りするべく、引き続き感染防止対策を徹底していく所存でございます。　面会制限が続き、ご心配・ご不便をおかけしておりますが、今後もよろしくお願いいたします。

施設では、通年を通し感染防止に関する研修を実施しています。今年度は、新たに「新型コロナウイルス感染拡大防止に向けての対応マニュアル」「ガウンの着脱方法」を加えて学習をしています。今後も感染症対策の基本である「持ち込まない」「拡げない」「持ち出さない」ための研修を継続して参ります。ご家族の皆様のご理解とご協力に御礼申し上げます。